

熊本地震
の被害

阿蘇大橋落橋

平成28(2016)年4月16日1時25分に熊本地方を震源とするM7.3の地震(本震)が発生。西原村でも震度7の揺れとなり、南阿蘇村や熊本市、宇城市などで震度6強の揺れとなりました。南阿蘇村立野地区では16日の本震による大規模な土砂崩れによって国道57号が崩落、豊肥本線の線路が流出するなどの被害が発生しました。

南阿蘇村の阿蘇大橋(「赤橋」と呼ばれていました)も土砂にのみ込まれました。大半が70メートル下の黒川に崩落したものの、一部(長さ18メートル、幅9メートル、重さ250トン程度)は峡谷に引っかかった状態で残りました。また、県道28号の俵山トンネルも通行止めとなったため、立野地区から東側の南阿蘇村中心部へ行くには大きく迂回しなければならない状態となりました。

引用：熊本災害デジタルアーカイブ



落橋した大橋